

令和6年12月12日

関係各位

NPO 法人 地域共生政策自治体連携機構
全国キャラバン・メイト連絡協議会
事務局長・菅原 弘子

認知症サポーターキャラバン 令和6年度 表彰式・報告会 のご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当連絡協議会では厚生労働省の補助事業「認知症サポーターキャラバン 令和6年度 表彰式・報告会」を開催いたします。(プログラム参照)

つきましては、下記の通りご案内申し上げますので、万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

主催： 全国キャラバン・メイト連絡協議会

日時： 令和7年1月25日(土) 13:00~17:30(受付開始 12:30)

会場： 砂防会館 別館シェーンバツハ・サポー(定員約1,000人)
東京都千代田区平河町2-7-5

内容： プログラム参照

参加費： 無料

※当日、参加された方にのみ『認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン』『認知症の理解～「つなぎ」のための情報整理』、エコバッグを提供いたします。

※認知症サポーター、キャラバン・メイトのチームウェア(Tシャツ等)またはロバ隊長の着ぐるみ等を作成している自治体におかれましては、ぜひ会場にて着用してくださいようお願いいたします。

※サポーターグッズ(バッジ、スペシャルリング、エコバッグ、ぬいぐるみ型紙等)を通常より値引きした価格で販売いたします。

※別紙「参加申込書」にてお申し込みください(メールまたはファクス)。

(申し込みは前日まで可能です。申込受付のご返信はいたしておりませんのでご了承ください。定員を超えた場合のみご連絡を差し上げます)

※オンライン配信及び後日の録画配信の予定はありません。

以上

特定非営利活動法人
地域共生政策自治体連携機構
全国キャラバン・メイト連絡協議会
〒162-0843 新宿区市谷田町2-7-15
市ヶ谷クロスプレイス4階
Tel03-3266-0551 Fax03-3266-1670
担当:土屋・高松

認知症サポーターキャラバン 令和6年度 表彰式・報告会 プログラム(予定)

13:00 開会挨拶 全国キャラバン・メイト連絡協議会 事務局長 菅原 弘子
来賓挨拶 厚生労働事務次官 伊原 和人 氏

〈第1部〉【表彰】と実践報告

全国で約1,600万人を数える認知症サポーター。地域住民、学校の児童・生徒、企業等それぞれの認知症サポーターの特色を生かし、地域共生社会に向けた取り組みが展開されています。
キッズサポーターによる優れた作品、認知症サポーターの創意工夫に満ちた活動の先進的事例について、全国のサポーター、メイトの活動のヒントとなる作品や事例を表彰し、実践報告を行います。

13:10～13:40 表彰式

総評 認知症サポーター優良活動事例等選考委員会 委員長 亀井 利克 氏
(NPO 法人地域共生政策自治体連携機構理事/前・名張市長)

キッズサポーターによる作品
認知症サポーター優良活動事例
認知症サポーターの活動事例
企業・職域団体における「認知症サポーターキャラバン」取り組み事例
チームオレンジ取り組み事例

13:40～14:40 受賞者(最優秀賞)による実践報告

- 1.キッズサポーターによる作品
- 2.認知症サポーターの活動事例
- 3.企業・職域団体における「認知症サポーターキャラバン」取り組み事例
- 4.チームオレンジ取り組み事例

14:40～15:00 (休憩)

【ロビー展示】全国のロバ隊長・オリジナルグッズ大集合

認知症サポーターキャラバンの普及に貢献し活躍中の“ロバ隊長”を用いたグッズが、多くの自治体からこの日限りで結集。幟旗、大きさ表情もさまざまなぬいぐるみ、衣類や文房具等、趣向を凝らした事業啓発ツールや認知症サポーターの心のこもった手作りの品を一堂に集め展示します。

〈第2部〉【記念講演】

15:00～15:30 認知症施策最新情報

厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課長 吉田 慎 氏

15:30～16:30 認知症に負けない、最強の脳活習慣

医師・作家/諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實 氏

16:30～16:40 (休憩)

16:40～17:30 能登半島地震から1年 金沢医科大学からのレポート

～災害時、災害後の認知症の人の生活を支えるためにできることとは

金沢医科大学精神神経科学 教授 川崎 康弘 氏・助教 橋本 玲子 氏

17:30 閉会

